

倉田 葛三(くらた かつさん)

資 料

短冊『夏の夜や けしきをもたぬ 家もなき

鳴立庵 葛三』

*落款は「秋暮」と「葛三」

作 者

1762(宝暦12)－1818(文政元). 6. 12

信濃(長野県)埴科郡松代生まれ。

郷里で宮本虎杖に俳諧を学び、江戸に出て加舎白雄の門に入る。鳴立庵8代庵主になる。

参考文献

『葛三全集』(清水瓢左／編著 葛三顕彰会 1967. 11

[地域 K93. 6／1(60542099)])

『松代町史(下)』(大平喜間多／編纂 臨川書店 1987.

12 [県立 215. 2／194／2(21956248)])

『豆から日記』(虎杖庵葛三(2世)／著 1815

[地域 K93／68(50377928)])

『春秋稿』(葛三 1823

[地域 K93／24(50092444)])

